

# 関東地整の入札・契約手続きを集約化

## 12年度から370ヶ月で先行実施

# 東海

No.3128

16. 1. 28

国土交通労働組合  
東海建設支部  
教育宣伝部

地域春闘に結集し  
大幅賃上げ実現を

### 審査・事務処理体制の強化及び効率化を図る

関東地整当局は、平成二八年度組織改正のお知らせとあわせて、△参考▽入札・契約手続きの集約化についてをイントラに掲載しています。

関東地整では、一四ブロックで技術審査業務を集約化していますが、そのブロックにあわせて、「入札・契約手続きを集約化する」として、二八年度は先行三ブロックでの実施を明らかにしました。

関東地整が明らかにしている入札・契約手続きの集約化の目的は「入札・契約事務の複雑化や手続きミスなどの課題に対応するため、入札・契約手続きを集約化し、審査・事務処理体制の強化及び業務の効率化を図る」としています。更に、集約化に関しては「技術審査ブロックと同一のブロック毎に技術審査と同一の代表事務所を設定、現在、各事務所の経理課で行っている入札・契約手続きを代表事務所へ集約するが、各事務所の分任支出負担行為担当官の機能・権限は変更し

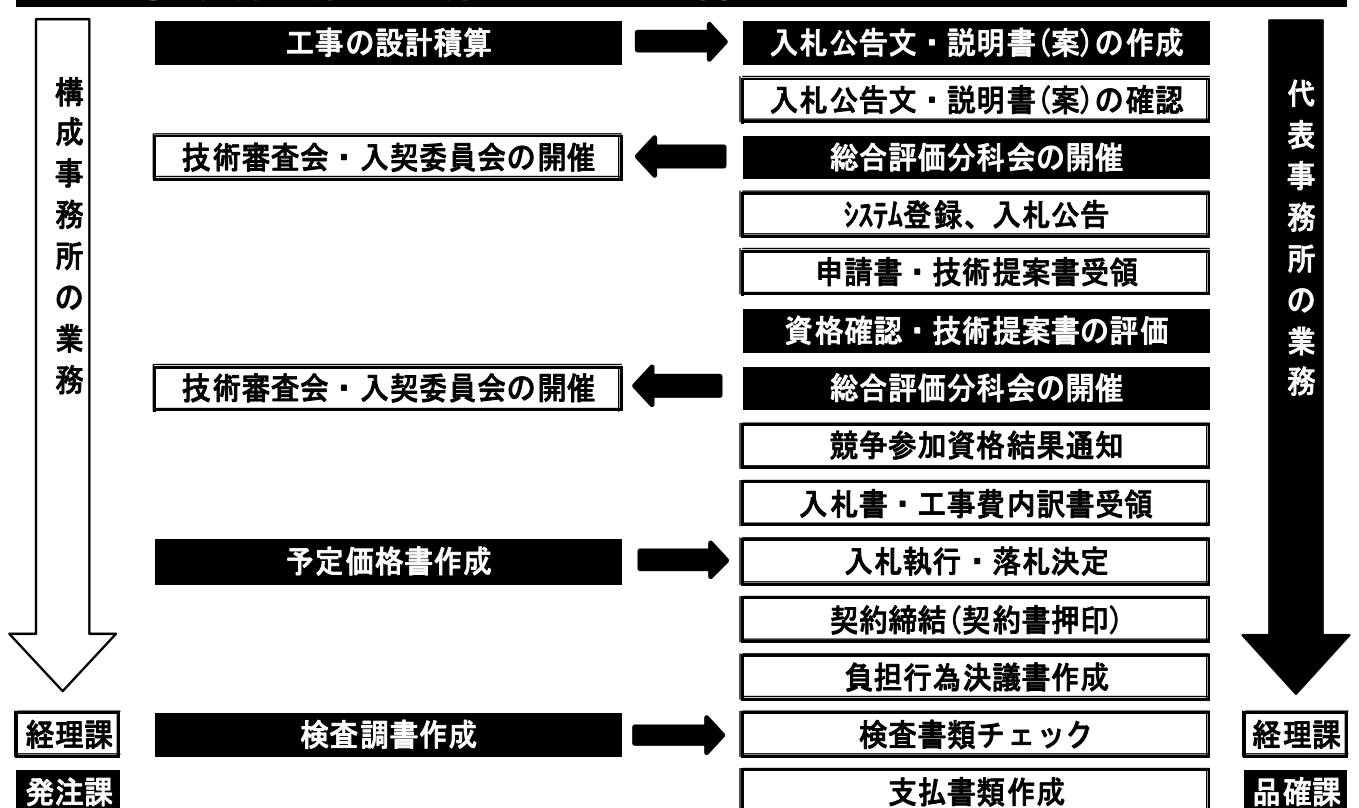
ない。」と具体的な説明に加え「集約化により、審査・事務処理体制が強化されています。」との認識をしめています。

入札・契約事務の集約化に伴う業務分担の例として、下図のようにしめし、来年度は、京浜・宇都宮・甲府の三ブロックで先行実施することとしています。

### 増員「一人でも多く」が更なる、合理化の推進

審査業務の集約化は、一部の地整で先行的に実施されたものが、現在では全ての地整に広がり、中部地整でも導入されています。今回の「入札・契約事務手続きの集約化」が他の地

### ■入札・契約手続きの集約化に伴う業務分担



※ 上記は代表的な事務の流れを記載

整に広がることは安易に想定されるところです。

中部地整での導入となれば、「増員は」一人でも多くどこどこか、契約事務担

当者の「合理化」が進み、更なる、定員削減が事務所出張所に押しつけられることとなりかねません。

# H28組織改正は前年度の約半分

# 上位役職への振替が若干前進

**上位ポストを  
設置  
定数確保が重要に**

昨年末に中部地整の平成二八年度組織改正の概要がイントラに掲載されました。財務省の査定が厳しくなる中で、昨年度（四三組織）の約半分の組織改廃（沼津・木曾下・木曾上の専門員を専門員に振り替えています）となつていきます。

基本は、スクラップ&ビルドを踏襲していますが、係長・補佐クラスの役職を廃止し、課長クラスの役職を設置しており、内閣府・人事院の級別定数査定で、上位級定数を確保することができれば、処遇を前進させることができそうです。

地整当局も、『全体の改正数が少ない中でも例年より（上位級への）振替を確保

## 上位級定数確保が重要

### H28年度 官職の切上げ

	廃止	設置	増減
係長	5	3	-2
補佐	10	2	-8
課長	3	14	11

した」と回答しており、支部・分会で、「上位級ポストと定数の確保」を要求してきた成果といえます。

ただし、支部・分会で指摘しているように、ベテラン・女性職員を上位級ポストに昇任・登用し、昇格させなければ「処遇改善」とはなりません。四月期人事での発令を求めて職場からの取り組みを強化することが重要です。

組織改正の概要だけでは、事務官なのか、技官なのかは判断できませんし、技官でも専門職種の可能性もあり、組織改正に伴う「身の上書の修正」が適正にできるのか、疑問が残ります。

## 今年度同様に 国総研に新組織

年度途中に設置される建政部の二ポストを別勘定とすると、スクラップ&ビルドとした場合には、数がありません。地整の組織改正だけでは把握できませんが、今年度も同様に廃止ポストと設置ポストの数があいませんでした。国総研に各地整から財源を捻出し、新たなポストを設置しており、来年度も同様な対応がなされている模様です。

## 平成28年度 組織改正概要一覧表

廃止組織					設置組織				
名称	職種	事務所：部	課：出張所	官職	名称	職種	事務所：部	課：出張所	官職
建設専門官	技術	静河		課長	地域防災調整官	技術	静河		課長
技術審査第一係	技術	浜松	品質確保	係長	技術審査第二係	技術	浜松	品質確保	係長
技術審査第二係	技術	浜松	品質確保	係長	建設監督官	技術	設楽		補佐
職員係	事務	豊橋	総務	係長	総括保全対策官	技術	名国		課長
用地官	事務	設楽		補佐	建設専門官	事務	名国		課長
用地官	事務	名国		補佐	建設専門官	事務	愛国		課長
環境整備課	技術	名国		課長	建設専門官	技術	愛国		課長
用地官	事務	名四		補佐	施設第二係	技術	愛国	工務	係長
洪水予測専門官	技術	河川		課長	建設専門官	事務	総務		課長
保全指導・監督官	技術	営繕		補佐	課長補佐 ※	事務	建政	計画管理	補佐
設計第二係	技術	木曾下	工務	係長	建築業務第三係 ※	事務	建政	住宅整備	係長
用地官	事務	北勢		補佐	水災害対策専門官	技術	河川		課長
建設監督官	技術	紀勢		補佐	建設専門官	技術	営繕		課長
専門職	技術	紀勢	管理第一	補佐	建設専門官	事務	中技		課長
施設係	技術	木曾上	工務	係長	保全対策官	技術	三重		課長
用地官	事務	越美		補佐	建設専門官	技術	紀勢		課長
建設監督官	技術	天竜上		補佐	建設専門官	事務	木曾上		課長
建設監督官	技術	飯田		補佐	建設専門官	事務	岐阜国		課長
					保全対策官	技術	天竜上		課長

※ はH28.10.1設置